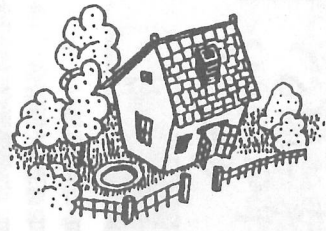


# 計画への提言

# 私の望むまちづくり ①



私たちの町は、ほとんど都市計画区域の指定をうけます。町ではこれを機に、新しい時代に向けてのさまざまな計画（都市計画）を策定することになっています。

そこでこの計画に先立ち、未来の担い手である中学生のみなさんに、まちづくりへの願望を寄せいただきました。



1年 加瀬真奈美

## 私の夢 快適なまち

私は、ゴミの落ちていないきれいな町で、しかも緑の草木がたくさんある町が好きです。

歩いていても気分がよくて気持ちがいいような町、どろぼうなんかいない安心してくらせる明るい町、そんな町が大好きです。

花がいっぱい咲いていて、川

がすきとおっていて、きれいな水がいつも流れている。

そんな所が何カ所もほしいと思います。

それに、動物と仲良くくらする町もいいと思います。動物を捨てたりしないで、みんながきちんと飼って仲良くくらするといいと思います。

そんなことが毎日続けば、横芝町はほんとうに豊かで住みよい町になると思います。

それが私の夢です。



1年 石井 好美

## 道路を広くして

私が特に望むものとして二つあります。

一つは狭い道路を広くすること。二つめは見通しの

悪い所へカーブミラーを取り付けてほしいということです。

道路を広げることは大変に困難なことだと思いますが、自動車の交換が難しくトラブルの原因となったり、自転車の人や歩行者が事故に巻き込まれる原因ともなりますので、放っておくことは問題です。

また、見通しの悪い所にカーブミラーがないと障害物がある



2年 瀬谷 正典

## 坂田池と城山

ぼくはこういうことを町でやればいいなあと前から思っていた。

それは坂田池と城山を観光地にするこ

とです。

坂田池をきれいにし、魚をたくさん

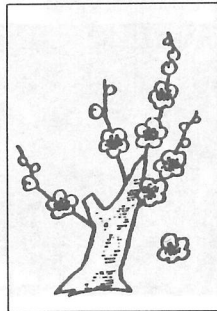
放して釣り堀をつくったり、ポイント乗り場をつくったりします。

また城山には、展望台をつくり、桜やつつじなどをたくさん植えて花の名所にします。

そして近くへ九十九里の歴史がわかる資料館をつくったり、公園をつくったりします。

これがうまくいけば、町の収入も増えます。また電車で来た人たちが帰りに商店街へ寄れば商店も繁盛します。

ですからこんな計画が実現すれば、すばらしい町になるとはくは思うのです。



でも見えにくいし、左右の安全確認もきちんとできません。そのため事故になったというケースをよく聞きます。

以前からみると、カーブミラーの数も多くなったように思いますが、まだまだ危険と思われる箇所はたくさんあります。

車の多い今日、交通事故のない生活もみんなの望んでいる町づくりの一つにつながるのではないのでしょうか。